



平成19年6月8日

各 位

会社名：株式会社キューソー流通システム
代表者名：代表取締役社長 平田 章
(コード番号 9369 東証第一部)
問合せ先：常務取締役 村田 憲一
(TEL. 042-441-0711)

中間期業績予想修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本年1月11日の期末決算発表時に公表した平成19年11月期中間期(平成18年12月1日～平成19年5月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、通期業績予想の修正に関しましては、連結・単独ともに現時点では未定であり、予想計数が固まり次第、必要な場合には速やかに公表する予定であります。

記

1. 平成19年11月期中間業績予想数値の修正(平成18年12月1日～平成19年5月31日) (連結) (金額の単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	69,500	1,445	585
今回修正予想(B)	68,500	500	130
増減額(B-A)	△1,000	△945	△455
増減率(%)	△1.4%	△65.4%	△77.8%
(ご参考)前期実績(平成18年11月期中間期)	66,483	1,462	574

(単体) (金額の単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	48,679	1,135	515
今回修正予想(B)	46,900	180	30
増減額(B-A)	△1,779	△955	△485
増減率(%)	△3.7%	△84.1%	△94.2%
(ご参考)前期実績(平成18年11月期中間期)	46,240	839	368

2. 修正の理由

営業収益は、専用便運送の稼動が伸長したものの、主に保管貨物や共同物流が伸び悩んだことから、前回発表予想を下回ることを見通しております。

利益面についても、営業収益の未達により当初計画していた合理化改善効果をあげることができませんでした。また、保管などの効率を高める先行投資、荷役労務費およびパレット費用の増加などから、経常利益は5億円、当期純利益については1億3千万円と、前回発表予想を下回る見込みであります。

(注) 上記の予想は、本日現在における入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因で予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上